



2009.12.20

Masahiro AMANO X Akihiko TANIDA

IMPROVISATION 01

Series of Render a viewpoint music



Series of Render a viewpoint music

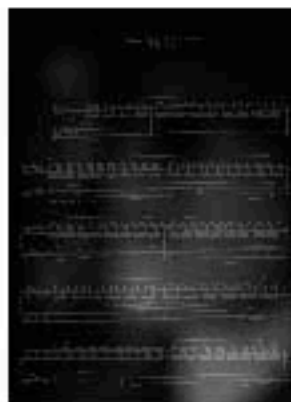
IMPROVISATION 01

アマノ雅広 × 谷田明彦

2009.12.20(日) 入場無料

14:00—15:30 | 16:00—17:30 | 18:00—19:30

音楽の印象や空気を視覚表現するために、楽譜をネガと見立て、音符の黒を光(白)に置き換え反転させています。その行為は、写真家にとって最も重要な闇に浮かぶ光への追求性があり、楽曲にふさわしい印象を創製するため、象徴する写真を楽譜面に置き、楽譜を壁に配置し、空間設置(インスタレーション)しています。このシリーズでは、視覚化された音楽の印象や空気を作り出していきます。第一回となる「インプロヴィゼーション」(即興)と題した展示は、JAZZをテーマに、写真家と照明プランナーとセッションし、計3曲(90分ごとに展示替え)を発表いたします。アマノ雅広と谷田明彦によるセッションは、定期開催を視野に継続を予定しています。アートで表現する音楽に触れる新たな機会になれば幸いです。



right, Clock of Gapsel de La nuit 2007, Installation, Tokyo Seika University Gallery Floor Mt., Clock of Gapsel de La Nuit 19er 2007, Installation, Concept by Hiroaki Amano, Sojiro

gallery MIZKA 立体ギャラリー射手座

京都市中京区三条小橋東入るフジタビル地階
〒604-8334 Tel/Fax 975-2111-7324

- ・ 京「御膳」中央口から徒歩(5分) 御膳、「三条京橋」下車西へ徒歩2分御膳
- ・ 京阪電車「三条」、地下鉄東西線「三条京橋」5 番出口西へ徒歩2分御膳
- ・ 阪急電車「河原町」から大船町通を北へ徒歩15分、三条通り南側南側

アマノ雅広 (写真家兼キュレーター) <http://manohiroamano.net>

1975年大分県生まれ。京都在住。独学にて、写真、美術を学ぶ。00年度第13、01年企業メソッド活動のため、産業美術専門学校におけるクリエイティブディレクターを兼任。日本の現代美術、21世紀の写真の概念を軸とした作品の発表。近年写真作品の発表にはほぼ全て美術作品の発表や公演を行う。主な発表、企画に2009年「KORE ART COLLECTION 2009」(神戸ファッション美術館(企画))、2007年国際展「鏡」(京都府立大学ギャラリー・ホール、京都国際交流センター(企画、企画))、JICA国内外展覧会、企画多数。現在、京都府立大学人間文化学部非常勤講師を兼任、Project NoA設立メンバー。

谷田明彦 (照明プランナー)

1980年生まれ、2000年京都府立大学人文学部人文科学科卒業。学生時代より、専攻するサウンドスケープ(音風景)の研究の傍ら、音楽祭イベントの運営、制作、舞台監督に携わる。主な企画に、Club Gardenシリーズ(京都府立大学)、三金屋敷400年記念プレイベント「サクラ」(バズ・ミュージック・フェスティバル、京都府立大学)、Pier-hour(京都府立大学西陣キャンパス)など多数。グロム・サマンス、JICA、大文芸賞受賞者によるプロジェクトのコンサートにも参加。現在、照明会社YUに所属。



関連企画:

国際展「窓の表面 / スロー & テンズ アトモスフィア 2009」(Project NoA主催 / 企画、企画: アマノ雅広
2009年12月2日(水) - 12月13日(日)京都市国際交流センターにて開催

<http://www.project-noa.com/xf/faceofwindow>

www.project-noa.com/improvisation01

sponsored by

Network of Artists
project **NoA**